

令和3年度霧島ジオパーク学術研究支援補助金

霧島ジオパークにおけるユニバーサルデザイン  
の推進に関する調査研究

研究報告書

鎮西学院大学

山口 弘幸

## 目次

研究目的	1
研究方法	2
調査結果の概要	3
結論	13
資料① 調査対象施設のバリアフリー状況調査	
資料② 「霧島連山の自然と神話・祈りをたどるコース」パンフレット (案)	

## 研究目的

ジオパークとユニバーサルデザインとの関連において、「日本ジオパークネットワーク」が示すジオパークの自己評価表Aの項目には、インフォメーションセンターにおける障がい者への対応項目の他、ジオツーリズムに関するチェック項目として障がい者用メニューの有無が位置づけられており、ユニバーサルデザインの視点から点検・開発を実施していくことは、ジオパークが持続的に多彩な旅行者を受け入れていく上で重要である。これらは身体障がい者のみならずシニア層をも対象としたユニバーサルツーリズムの受け入れ態勢の整備や誘客対策につながり、ジオパークの魅力の一層の浸透とともにシニア市場の開拓を見すえた鹿児島及び宮崎の観光振興に資するものであると考える。

霧島ジオパークのユニバーサルデザイン化の推進に向けた取り組みとして、既に霧島ジオパーク・UDフォーラムによる取り組みなどが実際に行われており、こうした強みや取り組みを踏まえつつ、周辺環境の整備を見すえて、霧島ジオパークの地域特性にあったユニバーサルデザイン化の推進に向けた課題の解明と対応力向上に向けた今後の方向性について明示していくことが、誰もが訪問しやすい霧島ジオパークの実現に結び付いていくものであると考える。

そこで本研究では、霧島ジオパークのユニバーサルデザイン化の推進を目的に、ユニバーサルデザインの観点から各拠点施設の点検及び開発を実施するとともに、周辺環境としてのバリアフリーに対応した宿泊先や食事処等の検討や福祉タクシーの活動状況を調査し、積極的なバリアフリー情報の発信に向けた基礎的資料の制作を行う。それらを踏まえて霧島ジオパークのユニバーサルデザイン化の推進に向けた課題の解明と対応力向上に向けた方向性について検討を行いたい。

## 研究方法

### 調査方法

観光事業者及びジオ資源管理者等に対するインタビュー調査及び現地視察調査を行い、ユニバーサルデザイン化の推進に向けたハード面、ソフト面の対応状況について情報収集を行う。

### 調査内容

#### ①対応可能性のあるジオ資源の洗い出しと点検

インフォメーションセンターを起点に、車いす等の受け入れ対応可能性の高い「霧島ジオパーク」に登録されたジオ資源を2～3取り上げ、まず障がい者用メニューに対応する1コースの設置を目指した検討資料を制作する。調査に際しては、ユニバーサルデザイン化の推進について課題意識を持つ霧島ジオパーク・UDフォーラムのメンバーとともに、実際に車いす等を活用しながら検証を進める。検証の際は、安全管理や路面や段差等の状況把握、トイレ及び駐車場等の状況について、ハード面での課題の列挙にとどまらず、ソフト面での対応可能性や訪れた車イスユーザーらが注意喚起等で判断できる情報の明示を目指す。またパンフレットやチラシ等の下案作成を試みる

#### ②車イスユーザーやシニア等が安心して旅行ができる情報整備

バリアフリーに対応した旅館やホテル、食堂やお土産処、福祉タクシー等の移動支援事業者の対応状況の調査を進める中で、鹿児島及び宮崎の観光振興とユニバーサルツーリズム推進に向けた現状と課題について明らかにする。その中で活用できる資源は、積極的に情報発信できるよう情報を収集する。さらにユニバーサルツーリズムツアーセンター等のサポート資源の情報を取り入れつつ、車イスユーザーらの旅行者の視点に立った情報発信のあり方を踏まえて情報の整理を進める

### 調査研究の日程

2021年7月28日	関連資料の収集及び事務局との協議
2021年7月29日	霧島温泉郷周辺地域実地調査
2021年7月30日	霧島温泉郷周辺地域及び御池周辺地域実地調査
2021年7月31日	霧島温泉郷周辺地域曾於・都城周辺地域
2021年8月1日	えびの市周辺地域及び小林市周辺地域
2021年9月～2022年2月	調査資料の整理及び分析、報告書の執筆

## 調査結果の概要

霧島ジオパーク全域を対象に、霧島温泉郷周辺地域、えびの市周辺地域、曾於・都城周辺地域、小林市周辺地域、御池周辺地域の5つのブロックに分けてモデルコース地域の選定を行うため、ジオ資源の実地調査及び聞き取り調査を行った。そうした中で各地域ごとのコース設定の実現可能性と困難性について以下の通りであった。

### 霧島温泉郷周辺地域

南九州の成り立ちを探るコース、神話・歴史・自然・噴火よくばりコースが設定されている。コース設定の可能性として、南九州の成り立ちや天孫降臨と山岳信仰をテーマに、霧島神宮をはじめとした主要な観光スポットを押さえつつ、わかりやすいジオストーリーを織りなせる恵まれた状況にある。また食事、お土産処とジオ資源が一体化している拠点があり、宿泊先として近年バリアフリー対応の旅館やホテルの整備が進んできている。霧島ジオパークの代表的なコースでもあり、誘客を考える上でもコース設定の第1候補としたい。

### えびの市周辺地域

加久藤の地形・文化散策コースとして、矢岳高原、道の駅えびの、毘沙門滝、めがね橋、享保水路太鼓橋、八幡丘公園が設定されている。付き添いの介助があれば矢岳公園や八幡丘公園など散策を楽しむことができるが、毘沙門滝その他ジオ資源については、路面環境の状況及び段差や階段が多く、多目的トイレの設置状況から時間をかけた整備が求められる。またバリアフリーに対応した宿の確保も課題である。

### 曾於・都城周辺地域

大規模火砕流が織成す自然に癒されるコースとして、道の駅財部きらら館、悠久の森、三連滝、溝ノ口洞穴、関之尾滝が設定されている。多目的トイレの設置状況として恵まれた条件にあり、現状では滝口近くまでの移動は難しくとも見どころの見学や周辺地域の散策は可能となっている。一部の車両通行規制が車いすの移動を制限している場所があるが、地元バリアフリーツアーセンターのツアーコースにも本コースの一部が組み込まれていることもあり、コース設定の実現可能性は高いと考える。宿泊においても霧島温泉郷や曾根地域のバリアフリー対応のホテルなどの見込みもあり、霧島温泉郷周辺地域からの滞在型観光を目指して、第2候補として検討すべき地域である。

### 小林市周辺地域

水と火山が育んだ自然満喫コースとして、生駒高原、出の山公園、小林市観光協会、陰陽石、三之宮峡、須木の滝が設定されている。生駒高原、出の山公園については、多目的

トイレの存在と観光・食事・買い物等が一体化しており利便性が高い。陰陽石、三之宮峽、須木の滝のいずれか一つでも多目的トイレや路面環境の整備が進めばコース設定の可能性が高まると考える。バリアフリー対応の宿泊先の確保が課題であり、時間をかけた検討が必要である。

#### 御池周辺地域

神話・歴史・自然・噴火よくばりコースの一部の中に御池や皇子原公園が設定されている。御池については多目的トイレが設置されており安心して観光することができる。しかしその周辺地域のキャンプ場や森林道については、風光明媚であるが時間をかけた整備が求められる。

上記の検討を踏まえて、今回の調査では 5 つの地域の中で、コース設定に向けた実現可能性が高く、霧島ジオパークのジオコースとして代表性のある霧島温泉郷周辺地域を取り上げる。既存のジオコースである「南九州の成り立ちを探るコース」、「神話・歴史・自然・噴火よくばりコース」を組み合わせたジオ資源の中から調査対象施設として、①高千穂牧場、②霧島神宮、③霧島神宮古宮址、④御鉢霧島神宮溶岩、⑤霧島神話の里公園の 5 施設を選定した。選定理由は次の 4 点からである。

#### 対象施設の選定理由

##### ① ジオストーリーに根差したコース展開が可能

「自然の多様性とそれを育む火山活動」という霧島ジオパークのテーマに即して、新燃岳に代表される霧島連山の活火山の状況を踏まえつつ、人々の生活の営みや神話伝承、祈りの場である霧島神宮の変遷から、自然の脅威や恵み、火山との共生などについて考えることができる霧島ジオパークの代表性をもったコースである。

##### ② 子どもから大人まで楽しめる体験メニューの存在

高千穂牧場や霧島神話の里公園は、霧島の雄大な自然を一望に楽しむことができるが、動物とのふれあい体験やポップアップ自動車での移動などは、子どもが楽しめるだけでなく、個人差はあるがシニア層や障害のある方にとっても無理なくゆったりと楽しめる体験メニューである。

##### ③ 観光・食事・買い物の一体化して利便性が高い

食事処やお土産屋がジオ拠点に併設しており、障がい者やシニア層にとって利便性が高い。また食事についても地元の名物を食することができる、魅力的である。

④ 周辺地域に多目的トイレがある

御鉢霧島神宮溶岩には、拠点内に多目的トイレはないが、車で 5 分圏内に霧島市観光案内所の多目的トイレの活用が見込まれ、その他拠点は多目的トイレが存在し、オストメイト対応の設備を有する施設が 1 ヶ所存在している。

調査対象地域周辺のバリアフリー観光のサポート資源

①多目的トイレの状況

障害者の外出支援の際、事前にわかると安心できるのが屋外トイレの場所である。コース設定をみすえた周辺ルートにおける多目的トイレの状況は以下の通りである。霧島神宮駅や多くの観光客でにぎわう霧島温泉市場周辺に多目的トイレの設置とオストメイト対応及びおむつ交換台の設置推進を図ることは重要な課題である。少なくともオストメイト対応及びオムツ交換台の有無について、積極的な情報発信を行うことが求められる。高千穂河原ビジターセンターは、多目的トイレの存在は認識しているが、調査時点で改修中であったため未調査とした。

周辺ルートにおける多目的トイレの状況

2021 年 8 月 1 日時点

名称	オストメイト	おむつ交換台	備考
① 道の駅「霧島」ほっと霧島館	×	×	
② 道の駅「霧島」屋外駐車場	×	×	
③ 神話館入口横	×	×	
④ 霧島市観光案内所	×	×	
⑤ 霧島神宮参拝者休憩所横	○	○	
⑥ 霧島神宮神楽殿	×	×	
⑦ 高千穂牧場	×	×	専用ベビールーム有
⑧ 霧島神宮古宮址屋外駐車場	×	×	
⑨ 高千穂河原パークサービスセンター	×	×	
⑩ 高千穂河原ビジターセンター	未調査	未調査	

②バリアフリー対応の宿泊について

高齢者や障がい者の方のニーズや状態像は様々であり、バリアフリー対応についての宿泊先の対応状況もそれぞれに異なっている。本人の状態像とニーズによって、宿泊先選択にも幅が出る。本調査対象地域に近いエリアで、車いすの方がよく泊まれるホテルとしては、バリアフリールームがある宿泊先として、霧島温泉エリアでは旅行人山荘や鹿児島国際ホテルがあり、霧島神宮温泉エリアでは天からの贈り物 Villa Montpetre が挙げられる。バリアフリールームではないが、広めの洋室で館内に多目的トイレを有するアクティブリゾート霧島も利用されている。

この他にもバリアフリー対応を意識した宿泊先もあり、後述するかごしまバリアフリーツアーセンターのホームページでは、バリアフリー対応状況のみならずバリアの存在も踏まえた情報提供を行っており、それらの情報を参考に利用者本人が判断し、問い合わせの際の一助とできるよう積極的な情報提供を行っている。

#### 調査対象地域周辺で車いすの方がよく泊まれるホテル

地域	名称
霧島温泉エリア	旅行人山荘
霧島温泉エリア	鹿児島国際ホテル
霧島神宮温泉エリア	天からの贈り物 Villa Montpetre
霧島神宮温泉エリア	アクティブリゾーツ霧島

かごしまバリアフリーツアーセンターのホームページ

<https://kagoshima-barrierfree.com/>

#### ③介護タクシー及びUDタクシー、福祉レンタカーの状況

介護タクシーは、基本医療機関等への送迎支援がメインであり、観光利用が主ではないが、土日や空き時間を調整して車いす等の方へ観光時の移動支援を行っている事業者も近年増えてきている。福祉タクシーすみれは、霧島ジオパーク UD フォーラムの代表者として、ジオガイドのメンバーと連携した移動支援とガイド案内を行っている。鹿児島民間救急つなぐは民間救急として看護師付き添いのケア付き観光支援を行える体制を持っている。また国分旭交通が、UDタクシーを運行稼働している。福祉レンタカーについては、台数に限りはあるが、日産レンタカー鹿児島空港店において取り扱いがあるとのことである。鹿児島空港からの車いすの方の旅行アクセス対応の充実は課題となっている。

観光移動支援にかかわる福祉車両事業者については、「そらよか九州 Vol. 1」を参照したが、これは一部の情報であり他にも同地域には福祉車両事業者は存在する。活動状況について聞き取りやホームページ等で確認できたもののみ取り上げている。

#### 観光移動支援にかかわる福祉車両事業者

種別	名称
介護タクシー	福祉タクシーすみれ
民間救急	鹿児島民間救急つなぐ
UDタクシー	国分旭交通
福祉レンタカー	日産レンタカー鹿児島空港店

#### ④バリアフリー観光のサポート団体

高齢者や障がい者の方のニーズや状態像は様々であり、その人それぞれにあった旅行を実現するために宿泊先や観光施設等とのつなぎ役を果たしていくバリアフリースタセンターとして、霧島市にはかごしまバリアフリースタセンターが活動している。上記①②③の情報を把握し、実際に相談対応を行っている。また鹿児島県内の車いすの方が楽しめるツアーコースの開拓も行っており、「大規模火砕流が織成す自然に癒されるコース」に重なるツアープランを作成している。こうしたバリアフリースタセンターと連携していく中で、対応の更なる充実を図っていくことが重要である。その他観光ケアを提供する団体が鹿児島県内に存在するが、本調査に直接関連する団体のみここでは取り上げる。

また留意すべきこととして、九州のバリアフリースタセンターは、各県ごとにエリアを定めて活動している状況があり、宮崎県にかかわる地域は宮崎バリアフリーネットワークに相談することが求められる。

#### 鹿児島・宮崎のバリアフリースタセンター

県別	名称
鹿児島県	かごしまバリアフリースタセンター
宮崎県	みやざきバリアフリーネットワーク

これらの調査対象施設の周辺環境のバリアフリー情報を踏まえつつ、ユニバーサルデザイン・ジオツアーのコース選定の実現可能性を具体的に検討するために、障害当事者や介助者を交えてバリアフリー調査を兼ねたモニターツアーを実施した。障害者やシニア層が安心してコースを楽しむためには、情報として事前にバリアの有無やバリアへの対応状況、留意点が分かれば、自らの状況に応じて介助者が必要であるといったような様々な状況判断を行うことができる。そうした状況判断に資する資料作成を目指して、調査を実施し、情報整理を行った。

## バリアフリー調査を兼ねたモニターツアーの実施

バリアフリー調査を兼ねたモニターツアーに際しては、霧島ジオパーク・UDフォーラムの監修のもと、モデルプランが作成された。そのモデルプランを下地に検討を行い、調査者がさらに追加調査を行う中で、ユニバーサルデザイン・ジオツアー（案）を作成していくものとなった。調査に際しては、車いすユーザーである障害当事者の方とご家族も参加して頂き、モデルとしての撮影等について許諾を得た。モニターツアーの流れは以下の通りである。

### モニターツアーのスケジュール

1. 霧島市役所(10時出発)
2. 高千穂牧場(11時頃出発)
3. 霧島神宮(12時出発)
4. マテリア昼食(13時頃出発)
5. 御鉢霧島神宮溶岩(13時半頃出発)
6. 霧島神宮古宮址周辺(15時半頃出発)
7. 霧島市役所 16時頃到着

モニターツアーの報告について、各拠点施設の必要なバリアフリー情報は別紙の資料①にまとめ、周辺情報を踏めたコースマップ案を資料②に整理している。ここでは簡潔にツアーの様子と調査の留意点にとどめ報告する。

### 高千穂牧場

#### ○ツアーの様子



○

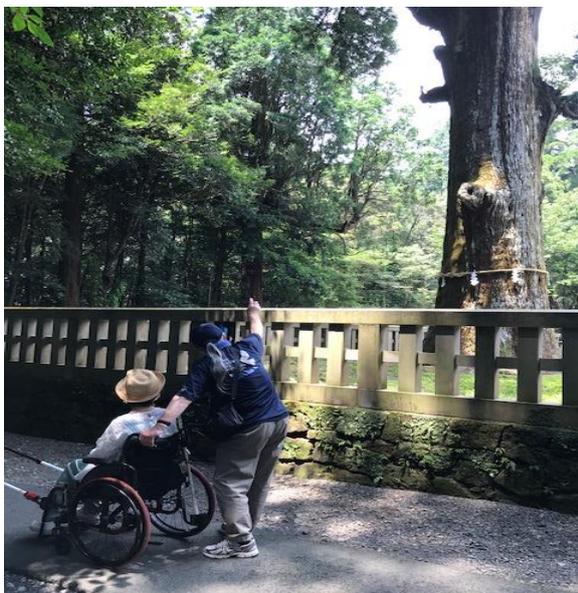


## 調査の留意点

園内の売店周辺はフラットな環境であるが、入り口周辺が上り坂となっており、傾斜の長さから車いすの方単独の移動では困難である。そのためカートを活用した移送を行っているが、カートの活用以外に直接売店奥の駐車場で車で移動することもできることを把握した。どのような場合にカートが利用でき、いかなる条件下や手続きで直接売店奥まで車で移動できるかを確認した。そうした情報は知る人ぞ知るものとなっており、本報告にのせてもよいか事務所に許可を得た。事前に事務所に問い合わせしていく重要性をアナウンスする必要がある。

## 霧島神宮

### ○ツアーの様子



### ○調査の留意点

神宮内は本殿までに坂道はあるが、路面は整備され、ほぼフラットとなっている。本殿でのお参りには玉砂利や階段があるため介助者が必要であることを認識した。また一般駐車場の身障者駐車場以外に、本殿横に車を停車することができるとのことで、どのような場合にいかなる手続きを経て可能となるのかを確認した。知る人ぞ知る情報であったので、本報告にのせてもよいか、社務所に確認したところ許可が得られている。事前に社務所に問い合わせしていくことの重要性をアナウンスする必要がある。

## マテリア

### ○ツアーの様子



### ○調査の留意点

昼食は霧島神宮下のマテリアで鹿児島名物の黒豚とんかつを注文した。店内は段差が解消されフラットな環境である。トイレが車いすでの利用が難しいため、5分ほど先にある霧島市観光協会の多目的トイレを活用することが求められる。また人気店であるため、電話が事前予約が無難であることをアナウンスすることが必要だと考える。

## 御鉢霧島神宮溶岩

### ○ツアーの様子



### ○調査の留意点

柱状節理や池のほとりまで地下近づいて眺めるためには、路面環境から介助者が必要であると考える。また多目的トイレの設置がないこと、近隣ならどこにあるということを事前にアナウンスしておくことが肝要である。観光資源がコンパクトにまとまっており、雨天時でも車中から眺められるということは利点である。

## 霧島神宮古宮址

### ○ツアーの様子

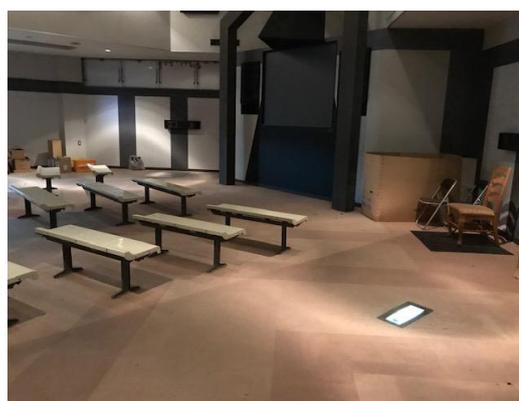


### ○調査の留意点

高千穂河原周辺として、パークサービスセンターやビジターセンター、屋外駐車場の3カ所に多目的トイレを有している。噴火の影響で霧島神宮が移らざるを得なかったという事実はジオストーリーを形成する上で重要な要素であると考え、古宮址まで傾斜や急斜、路面環境の状況や階段の存在を考えると、最低でも3名の介助者が必要であり、訪問者や介助者の安全性、施設管理者の安全管理上の問題からコースに組み入れるにはソフト面のみならずハード面の環境整備を含めて十分な検討が必要である。以前は車で横道より古宮下の広場まで登れたが一般車両の進入もあり、保護管理を理由に現在は禁止されている。以前の状態に戻すのではなく、車いすを積載できるゴルフカート等の活用や雨天時の対応を含めてビジターセンターでのドローンを活用した古宮址のダイナミックな代替動画など何らかの対応策を模索していくことが重要である。本調査時は高千穂河原ビジターセンターが改修中であったこともあり、十分な調査ができないため、現段階では本調査のコースに組み入れることについては保留としたい。

## 霧島神話の里公園(追加調査)

### ○訪問調査の様子



#### ○調査の留意点

霧島神話の里公園の移動手段として、神話館、ロープウェイまで車いすが乗れるポッポ自動車によって楽しく移動することができる。移動後の車いすの方への対応可能性もアナウンスしていくことも重要である。また事前に神話館に問い合わせをし、書面申請によって車で神話館まで移動することができるとのことである。神話館では、天孫降臨にちなんだ霧島のアニメーションをフラットな環境で見ることができる。神話館の展望台は階段のみによる移動となっており、園内からもロケーションも見渡せるが、車いすの目線から木々の多少の刈込みをするとより楽しめる空間になることが考えられる。

霧島神話の里公園の立地上として、既存の 2 コースをまたぐ中間点にあり、もしもジオパークとしてのインフォメーションセンターの機能を強化するとすれば、更なる誘客対策や道の駅への相乗効果の波及が期待される。霧島ジオパークの様々な展示等とのコラボレーションの中で、双方の発展に結びつく取り組みを期待したい。

以上の調査結果を踏まえて、高千穂牧場、霧島神宮、御鉢霧島神宮溶岩、霧島神話の里公園の現行の状況から多目的トイレ等一部配慮を要する点もあるが、適切な情報提供と無理のないバリアフリー状況の改善、介助者の手配を行えば、概ねコース設定が可能であることが見い出せた。

調査結果の詳細については、[資料①](#)、[資料②](#)を参照されたい。

## 結論

本研究では、霧島ジオパークのユニバーサルデザイン化の推進を目的に、ユニバーサルデザインの観点から各拠点施設の点検及びユニバーサルデザイン・ジオツアーの企画開発の検討を行った。既存のジオツアーとバリアフリー環境及び駐車場や宿泊先等の状況を踏まえる中で、霧島温泉郷周辺地域を選定し、拠点施設及び周辺ルートの多目的トイレの調査を行う中で、多目的トイレ等一部配慮を要する点もあるが、適切な情報提供と無理のないバリアフリー状況の改善、介助者の手配を行えば、現行の各施設の取り組みからも概ねコース設定が可能であることが考察された。

これらを踏まえて霧島ジオパークのユニバーサルデザイン化の推進に向けた課題の解明と対応力向上に向けた方向性について若干の意見提言を行いたい。既にあらゆる観光資源が何らかの取り組み工夫を行う中で、障害の種類や程度が様々な方々をそれぞれの状況の中で受け入れ対応を行い、徐々にではあるがユニバーサルデザイン化の推進が図られてきている。その中でソフト面の対応の充実として、霧島ジオパーク UD フォーラムの活動もさることながら、ユニバーサルツーリズムを推進するバリアフリーツアーセンターが霧島に拠点があることを踏まえて、霧島ジオパークおよび観光を推進する部局は鹿児島および宮崎県のバリアフリーツアーセンターとの連携を深め、ユニバーサルツーリズムの推進を施策的課題に位置付けて、霧島ジオパークの各拠点施設のソフト面・ハード面の両面を捉えた可能な限りの留意点についての改善検討を進めていくことが重要である。また国立公園としての特性を踏まえて、自然保護官事務所と連携協議し、国立公園満喫プロジェクトの中にユニバーサルデザインの視点を踏まえた提案も求められる。

ユニバーサルデザイン・ジオツアーのコース選定については、対応可能性のあるジオ拠点のゾーニングと宿泊、多目的トイレ、買い物や食事等も踏まえたパッケージ化を行ったがこれが到達点ではないことを留意して頂き、満足感をもってリピーター化にもつながるプランとして更なる発展と、他地域のコース検討の設置もぜひ進めて滞在旅行時間の長期化につなげて頂きたい。ハード面の対応充実には費用と時間もかかるが、優先化と重点化の観点も踏まえつつ、地元の行政や関係団体との協議を経て、国の基金等も活用しながら段階的に整備を進めていく視点をもちあわせていくことが必要である。

本コースは、障害者や高齢者の方をメインに受け入れ対応のあり方の検討を進めてきたが、ベビーカー利用の子連れの家族への対応にも通じ、各施設拠点の多言語化の対応が進めば、「あらゆる人々に対応できるジオツアー」への展開も見込める。できるところから始めるというスタンスで、具体的な協議が進められるよう、パンフレット（案）を作成したので、是非ご活用願いたい。また本調査を契機にユニバーサルツーリズムに対応した観光地づくりと福祉のまちづくりが連動する議論を期待したい。

最後に本調査に快くご協力頂いた霧島ジオパーク・UD フォーラムの皆様、各施設拠点の方々をはじめ、各市町村の観光課及び各地域の観光協会の方々に厚く御礼申し上げます。

また宿泊情報や福祉タクシー等の活動状況や霧島周辺地域のユニバーサルツーリズムの状況について情報を頂きましたかごしまバリアフリースターセンター様、本調査の推進にあたり様々なお調整を頂きました霧島ジオパーク事務局の皆様にも心より感謝申し上げます。

## 調査対象施設のバリアフリー状況調査

### ※ 調査実施の観点及び情報整理についての留意事項

- ①調査に際しては、現地確認によるハード面の調査のみならずソフト面での対応状況について施設職員からの聞き取り調査を実施している。
- ②専門家のみならず障害当事者の視点を重視する観点から、障害当事者の調査員と協働して、実査を行なっている。
- ③様々な旅行困難者が「使える情報」を目指して、「対応している部分」だけでなく「現段階では対応できていない部分」を踏まえて、旅行困難者側が自己判断できるよう「留意点」の項目を設けている。
- ④バリアフリー状況の情報発信については、障害者用の関連マークを積極的に採用した。その際「長崎市公式観光サイトあっ！とながさき」（ホームページ）の情報表記を参照・引用し、わかりやすい情報表記を目指している。

# 高千穂牧場



高千穂牧場は、霧島連山の山並みを一望に見渡せるロケーションにあり、牛や馬や羊といった様々な動物とのふれあい、手作り体験、牧場見学など大人から子どもまで楽しみながら自然の恵みについて考えることができます。必要に応じて車椅子やベビーカーを自由に活用できるよう備え付けられており、専用の救護室兼ベビールーム室があります。また駐車場からの移動では、高齢者や妊婦や体の不自由な方を対象とした送迎サービス等を行っています。牧場設備の他、工場の見学や体験活動、売店やレストランも併設されており、時間を忘れてのんびりと楽しむことができます。

## ○基本情報

住所	宮崎県都城市吉之元町 5265 番地 103
電話番号	0986-33-2102
営業時間	4月～10月 AM9:00～PM5:30 11月～3月 AM9:00～PM5:00 不定休
料金	入場料無料
アクセス	霧島神宮駅から車で約10分 高原ICから車で約30分
備考	バリアフリー駐車場入口右手8台

## ○バリアフリー対応状況





○バリアフリー情報

貸し出しサービスや相談対応の充実



障害者用トイレは2か所設置されており、総合案内所では、ベビーカーや車イスの貸し出しサービスや利用者の立場に立った送迎等の相談を受け付けています。

充実したベビーケア設備



専用の救護室・ベビールームがあり、安心してオムツ交換や急用ができるきめ細やかな配慮がなされています。

○留意点

送迎サービスについて



売店や牧場まで上り坂があります。高齢者、身体の不自由な方、妊婦を対象とした送迎サービスがあります。必要な方は駐車場にある備え付けの電話でカートの送迎相談を行うようにしてください。

カートの利用が難しい場合



送迎サービスの対象者で、カートへの移乗ができない場合は、総合案内所の許可を受けて売店奥の敷地まで車で移動することができます。事前に電話相談するようにしてください。





○バリアフリー情報

身障者専用駐車場と本殿入口までの路面整備



身障者専用駐車場が10台あり、本殿入口まで車イスで移動がしやすいよう、路面が整備されています。さざれ石、三の鳥居、御神木を眺めることができます。

貸し出し用車イスと多目的トイレ



参拝者休憩所には、貸し出し用車イスがあり、そばには多目的トイレがあります。本殿横の神楽殿にもオムツ交換台を備えた多目的トイレがあります。

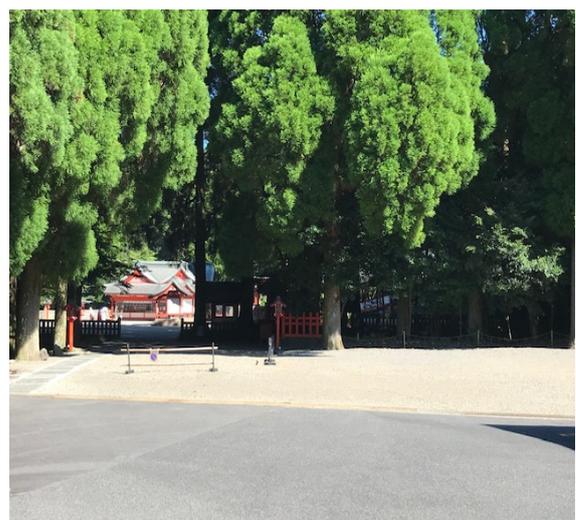
○留意点

身障者専用駐車場から本殿への参拝



身障者専用駐車場から本殿まで坂道と距離があります。本殿敷地の参道には、浄明正直の思想から玉砂利が敷いてあり、本殿には境目を現わす階段があります。本殿への参拝の際は基本介助者が必要です。

身障者専用駐車場から移動が困難な場合



身障者専用駐車場からの移動が困難な場合に限り、社務所の許可を受けて、本殿の横にある神楽殿の前まで車を乗り入れて移動することができます。事前に社務所に電話相談するようにしてください。

# 御鉢霧島神宮溶岩



御鉢霧島神宮溶岩は、今から 1100 年ほど前に御鉢火山の噴火により流れ出たものであり、その地形からは柱状節理を垣間見ることができます。周辺一帯は、神水峡とも呼ばれており、国立公園記念碑や人口滝など豊かな自然に囲まれています。車イスの移動では駐車場から戸崎橋、国立公園記念碑まではフラットな環境ですが、奥に進むと段差や坂があり、介助が必要となります。また多目的トイレがないため、事前に出発地周辺でお手洗いを済ませることをお勧めします。

## ○基本情報

住所	鹿児島県霧島市霧島田口 899-42010
電話番号	0995-57-1711
営業時間	年中無休
入場料	無料
アクセス	鹿児島空港から車で約 40 分 溝辺鹿児島空港 IC から車で約 40 分
備考	一般駐車場 (2 台)

## ○バリアフリー対応状況



駐車場

盲導犬・  
介助犬

## ○バリアフリー情報

### 駐車場について



身障者専用の駐車場はありませんが、2台分の駐車スペースが確保されています。

### 安全な経路と人口滝



人口滝を眺めることができる橋側を経路として進むと車道側を通らず、安心して進むことができます。

## ○留意点

### 横断歩道時の注意とトイレについて



車道を横切る際は、信号がない横断歩道を横切ることになりますので車に注意してください。また路面環境で凸凹がある箇所があるため、転倒しないよう気をつけてください。

### 池のそばの路面状況について



池のそばの路面状況は、傾斜とでこぼこがあり、池の近くまで移動して、柱状節理や鯉の遊泳を見る際は介助者が必要です。

# 霧島神話の里公園



霧島神話の里公園は、高千穂の峰をはじめ、錦江湾、桜島、開聞岳を一望できるパノラマパークです。園内には展望広場や遊覧リフト、スーパースライダーなど大人から子供まで楽しめるアトラクションがあります。敷地にある神話館では南九州の神話をアニメーションで観ることができます。神話館までは車イスの方もポップ列車で移動することができます。また道の駅でもあるほっと霧島館では、鹿児島ならではののお土産や地元黒豚料理を味わえるレストランもあり、フラットな路面環境で安心して楽しむことができます。

## ○基本情報

住所	鹿児島県霧島市霧島田口 2583-22
電話番号	0995-57-1711
営業時間	AM9:00~PM5:15 (春・夏) AM9:00~PM5:00 (秋・冬) 年中無休
入場料	無料
アクセス	鹿児島空港から車で約30分 溝辺鹿児島空港 IC から車で約30分
備考	道の駅「霧島」屋外駐車場、多目的トイレ前 (3台) ほっと霧島館横 (2台)

## ○バリアフリー対応状況



## ○バリアフリー情報

### 神話館等への移動



神話館やリフト乗り場への移動は、長い坂道と階段があります。有料ですがポップ列車を使う方が便利です。車イスの方も利用できる車両もあります。また事前に神話館に電話相談し、申請すると車で神話館まで行くことができます。

## ○留意点

### 神話館でのシアター視聴や2F 展望所について



神話館には身障者用トイレがあり、シアター館では天孫降臨にまつわる神話をフラットな環境で視聴することができます。2Fにある風の見える丘へ登るには階段があります。

### 道の駅での買い物と食事



道の駅でもあるほっと霧島館は、車イスの方に合わせた目線でお土産を買うことができます。館内館外に身障者用トイレがあり、レストランではフラットな路面環境で鹿児島名物の料理を味わうことができます。

### 展望広場等への移動について



リフト乗り場までポップ列車で行くことはできますが、周辺のアトラクションへの移動は長い坂道と階段があります。介助者が必要です。展望広場へのリフトは車イスの方の単独利用は困難です。

# 「霧島連山の自然と神話・祈りをたどるコース」 パンフレット（案）

## パンフレット（案）の留意事項と検討課題

- ①多目的トイレの表記は、調査結果を踏まえて、一部抜粋している。
- ②宿泊や福祉タクシー等に関する情報は、「そらゆか九州 Vol.1」を参照し、NPO法人 e ワーカーズ鹿児島への聞き取り調査を踏まえて整理した。
- ③パンフレット（案）の実用性を高めるには、「QR コード」を用いて、資料①との紐付けをはかることが有効であり、積極的なバリアフリー情報発信ともなり得る。
- ④「障害者用のジオツアー」としてだけでなく、子連れのベビーカーへの対応力もあり、各施設拠点の多言語化の対応が進めば、「あらゆる人々に対応できるジオツアー」への展開も見込める。当面は、「障害者用のジオツアー」としてモニターツアーの実施など更なる検証が必要である。

# 霧島ジオパーク

ユニバーサルデザイン・  
ジオツアー(案)



自然の多様性とそれを育む火山活動



ジオパークは、地域の成り立ちを知るだけでなく、歴史・文化、植物などを通じて、大地と人の暮らしの営みを実感して楽しむところです。

## 霧島連山の自然と神話・祈りをたどるコース



①高千穂牧場



②霧島神宮



③御鉢霧島神宮溶岩



④霧島神話の里公園

数々の神話が言い伝えられる霧島連山は、火山の躍動によって、人々の生活や祈りの場にも様々な影響を与え続けてきました。火山が作り上げた自然の景観美を楽しみつつ、火山と人との共生について考えるコースです。

※ 上記コースはゆっくりまわって概ね4時間となります。

## 食の恵み



サイコロステーキ



おしるこ



黒豚とんかつ



黒豚しゃぶしゃぶ鍋

※ コース内店舗で召し上がれます。

## UD・ジオガイド



霧島ジオパーク・UDフォーラムのジオガイドが、旅のサポートを致します。詳細はお問い合わせください。

# 1 高千穂牧場

霧島連山の一大パノラマを眺望するとともに、動物たちとふれあいや手づくり体験など大人から子どもまで楽しむことができます。

入館料無料  
9時～17時半 4～10月  
9時～17時 11～3月  
不定休



# 2 霧島神宮

高千穂に降り立つニギノミコトを祀った南九州最大の神宮で、天孫降臨の神話や霧島の歴史について理解を深めることができます。

入場料無料  
道の駅「一枚岩」  
9時半～17時 (平日)  
8時半～17時 (土日祝)  
年中無給



# 3 御鉢霧島神宮溶岩

8世紀に御鉢から流れ出した溶岩によって形成された柱状節理や人口滝、日本最初に指定された国立公園の碑を眺めることができます。

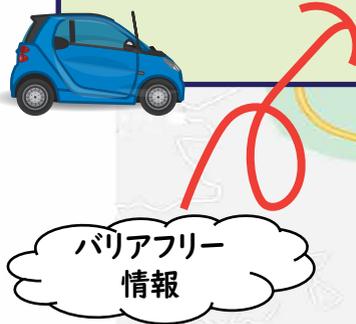
入場料無料  
多目的トイレ無  
年中無休



# 4 霧島神話の里公園

霧島の雄大な自然を一望できます。天孫降臨の神話のアニメーション上映や様々なアトラクションがあり、大人から子供まで楽しむことができます。

入場料無料  
道の駅「霧島」併設  
9時～17時15分 (春夏)  
9時～17時 (秋冬)  
年中無休



10分

5分

10分

バリアフリーツアーセンター  
かごしまバリアフリーツアーセンター

車イスの方がよく泊まれるホテル  
○旅行人山荘  
○霧島国際ホテル  
○天からの贈り物 Vila Montpetre

介護タクシー  
○福祉タクシーすみれ  
○国分旭交通  
○鹿児島民間救急つなぐ

